



ひとり1改革運動



「県民(事業者)や職員の負担を軽減しよう！」
「元気にいきいきと働ける職場づくり」

改革賞

電子申請システムを事業所への調査に活用

【健康福祉部障害者支援局障害者政策課障害者施設班】



1,000件を超える事業所調査について、エクセル形式の電子ファイルをメールでやりとりしていたため、電子ファイルの保存や集計に相当な労力を費やしていました。

今回、簡易なアンケートや施設申込み等に多く利用されている電子申請システムを調査に活用しました。

回答フォームを作成し、そのURLを各事業所へ案内することにより、正確性を向上させつつ、回答及び集計事務を効率化することができ、事業所及び職員の負担を軽減しました。



取組にあたって留意した点、工夫した点は？

- ・回答内容により回答すべき箇所が変わる設問については、回答不要箇所を非表示になるよう設定し、不要な設問を読む手間を削減しました。
- ・必須回答箇所が未回答の場合、エラー表示させることにより、正しい回答の作成を支援するようにしました。
- ・不整合のある回答がなくなるよう、回答フォームに条件設定を行ったことにより、回答をチェックする手間が軽減され、正確性が向上しました。
- ・電子ファイルの添付漏れや、メール削除等の可能性を排除し、回答手順の省力化を行いました。
- ・電子申請による回答が一括集計されることから、1,000件を超えるエクセルファイルの保存、集計事務が削減されました。



【常葉大学経営学部 酒井 大策 講師 から一言】

省力化だけでなく、回答ミスや集計ミスも防止できるプラス・アルファの効果がある点が優れています。これまでこのやり方でやってきたからと漫然と業務を続けるのではなく、何か変えるところはないかの視点で改善に取り組まれた素晴らしい改善事例だと思います。